

沖 縄 県		※Q1の回答は担当者の個人情報であるため省略。										
市 区 町 村	Q2		Q3		Q4							Q5
	本庁の行政職員のうち、防災・危機管理部署に配置されている女性職員の状況を教えてください。(令和4年12月31日現在)		令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、職員に対し、「男女共同参画の視点からの防災」をテーマにした研修・訓練を1回以上実施しましたか？		男女共同参画の視点からの防災研修・訓練を実施するにあたり、どのような取組を行いましたか？							Q4でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	防災・危機管理 部署職員総数 (人)	うち女性人数 (人)	はい	いいえ	Q3で「いいえ」と回答	「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」を教材として活用した。	「災害対応力を強化する女性の視点」実践的学習プログラム(令和3年5月)を教材として活用した。	研修・訓練の企画から実施まで、男女共同参画担当部署と防災・危機管理担当部署が連携して取り組んだ。	男女共同参画部署または男女共同参画センターの職員が講師を務めた。	男女共同参画部署、防災・危機管理担当部署以外の、災害対応を行う部署(福祉・教育・保健担当等)の職員が参加した。	女性職員への参加勧奨(広報、声かけ等)を行った。	その他
那 覇 市	9	1	○							○		
宜 野 湾 市	4	1		○	○							
石 垣 市	6	0		○	○							
浦 添 市	3	0	○			○			○			
名 護 市	4	0		○	○							
糸 満 市	6	1		○	○							
沖 縄 市	4	0		○	○							
豊 見 城 市	5	0		○	○							
うるま市	8	1		○	○							
宮 古 島 市	5	0	○								○	
南 城 市	3	0		○	○							
国 頭 村	1	0		○	○							
大 宜 味 村	6	2		○	○							
東 村	6	2		○	○							
今 帰 仁 村	1	0		○	○							
本 部 町	3	0		○	○							
恩 納 村	2	0		○	○							
宜 野 座 村	0	0		○	○							
金 武 町	5	1		○	○							
伊 江 村	1	0		○	○							
読 谷 村	2	0		○	○							
嘉 手 納 町	2	0		○	○							
北 谷 町	3	0		○	○							
北 中 城 村	3	0		○	○							
中 城 村	3	0		○	○							
西 原 町	3	0		○	○							
与 那 原 町	4	0		○	○							
南 風 原 町	1	0		○	○							
渡 嘉 敷 村	1	0		○	○							
座 間 味 村	1	0		○	○							
粟 国 村	1	0		○	○							
渡 名 喜 村	1	0		○	○							
南 大 東 村	1	0		○	○							
北 大 東 村	1	0		○	○							
伊 平 屋 村	5	1		○	○							
伊 是 名 村	1	0	○								○	
久 米 島 町	1	0		○	○							
八 重 瀬 町	1	0		○	○							
多 良 間 村	0	0		○	○							
竹 富 町	4	0		○	○							
与 那 国 町	0	0		○	○							

沖 縄 県 市 区 町 村	Q21			Q22		Q23					Q24
	Q18～20の備蓄品について、期限管理や定期的な在庫確認（棚卸し）について備蓄計画等で決めていますか？ (令和4年12月31日時点)			これまで物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？					Q23でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	計画を策定していない	はい	いいえ	Q22で「いいえ」と回答	物資の準備の際にガイドラインの「備蓄チェックシート」を活用した。	物資の準備の際に女性職員や男女共同参画部局の職員が参画した。	公的な備蓄だけでは対応できない事態が生じることを想定し、女性、乳幼児等が必要とする物資の調達のため、倉庫業者や運送業者等の関係団体や企業との協定や、他の地方公共団体と災害援助協定を締結した。	住民に平常時からの備えを促すため、女性用品や乳幼児用品を含む生活必需品のローリングストックや非常時持出袋の準備等について、防災訓練や各種イベント等を通じて啓発した。	その他
那 覇 市	○			○				○	○	○	
宜 野 湾 市			○	○				○	○	○	
石 垣 市			○	○						○	
浦 添 市	○				○	○					
名 護 市	○			○					○		
糸 満 市	○				○	○					
沖 縄 市	○			○				○		○	
豊 見 城 市		○		○				○	○		
うるま市	○			○					○		
宮 古 島 市	○			○					○	○	
南 城 市	○				○	○					
国 頭 村			○		○	○					
大 宜 味 村			○		○	○					
東 村		○			○	○					
今 帰 仁 村	○			○				○			
本 部 町	○				○	○					
恩 納 村			○		○	○					
宜 野 座 村	○				○	○					
金 武 町			○		○	○		○			
伊 江 村	○			○		○					
読 谷 村	○			○				○			
嘉 手 納 町	○			○			○				
北 谷 町			○		○	○					
北 中 城 村		○			○	○					
中 城 村			○		○	○					
西 原 町			○		○	○					
与 那 原 町	○			○						○	
南 風 原 町	○			○						○	
源 嘉 敷 村	○			○				○			
産 間 味 村	○				○	○					
粟 国 村		○			○	○					
渡 名 喜 村	○				○	○					
南 大 東 村			○		○	○					
北 大 東 村			○		○	○					
伊 平 屋 村		○		○			○				
伊 是 名 村			○	○				○			
久 米 島 町	○				○	○					
八 重 瀬 町			○		○	○					
多 良 間 村			○		○	○					
竹 富 町		○			○	○					
与 那 国 町			○		○	○					

沖 縄 県 市 区 町 村	Q25		Q26				Q27	Q28		Q29					Q30
	これまで自主防災組織への女性の参画を促すための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		これまで自主防災組織への女性の参画を促すためにどのような取組を行っていますか？				Q26でその他を選択した場合には回答をお願いします。	これまで地域の防災活動に女性が参画するための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		地域の防災活動に女性が参画するためにどのような取組を行っていますか？					Q29でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	Q25で「いいえ」と回答	自治会長や自主防災組織の男性リーダーに対し、男女共同参画の視点の重要性についての理解促進や啓発を行った。	女性による自主防災組織の形成を支援した。	その他	はい	いいえ	Q28で「いいえ」と回答	女性を対象とした防災リーダー養成講座を実施した。	男女共同参画の視点からの防災をテーマにし、住民向けの防災講座やセミナーを実施した。	女性を中心とした防災訓練を実施した。もしくは、防災訓練に女性の参加者を増やすための工夫を行った。	その他		
那 覇 市	○				○			○					○	11月に行った地震・津波を想定した総合防災訓練において、避難所支援員として女性職員を配置したほか、防災対応検討女性チームにも参加を促した。また、同時に各地域でも地域自治会や自主防災組織が自主避難訓練を行った。	
宜 野 湾 市		○	○					○					○	地域防災リーダー養成講座に女性の積極的な参加を自主防災組織等に求めた。	
石 垣 市		○	○						○	○					
浦 添 市		○	○						○	○					
名 護 市		○	○						○	○					
糸 満 市		○	○						○	○					
沖 縄 市		○	○						○	○					
豊 見 城 市		○	○						○	○					
うるま市		○	○						○	○					
宮 古 島 市	○			○				○				○			
南 城 市		○	○						○	○					
国 頭 村		○	○						○	○					
大 宜 味 村		○	○						○	○					
東 村		○	○						○	○					
今 帰 仁 村	○					○	自主防災組織立ち上げの際に、口頭で女性視点を含めた検討の重要性を説明		○	○					
本 部 町		○	○						○	○					
恩 納 村		○	○						○	○					
宜 野 座 村		○	○						○	○					
金 武 町		○	○						○	○					
伊 江 村		○	○						○	○					
読 谷 村		○	○						○	○					
嘉 手 納 町		○	○						○	○					
北 谷 町		○	○						○	○					
北 中 城 村		○	○						○	○					
中 城 村		○	○						○	○					
西 原 町		○	○						○	○					
与 那 原 町	○					○	自主防災組織内で防災士資格取得促進を促した。	○				○			
南 風 原 町		○	○						○		○				
渡 嘉 敷 村		○	○						○	○					
座 間 味 村		○	○						○	○					
粟 国 村	○			○					○	○					
渡 名 喜 村		○	○						○	○					
南 大 東 村		○	○						○	○					
北 大 東 村		○	○						○	○					
伊 平 座 村		○	○						○	○					
伊 是 名 村		○	○						○	○					
久 米 島 町	○				○				○	○					
八 重 瀬 町		○	○						○	○					
多 良 間 村		○	○						○	○					
竹 富 町		○	○						○	○					
与 那 国 町		○	○						○	○					

※令和4年1月1日～12月31日の期間に発生した災害、及び過去の災害に対しての災害対策本部（又は復興対策本部）で同期間も活動を続けているものについて回答したものを。

市 区 町 村	Q31		Q32				Q33	Q34					Q35
	はい	いいえ	Q31で「いいえ」と回答	災害対策本部の構成員に男女共同参画担当部長の長、又は男女共同参画センター長を配置した。	災害対策本部や下部組織（避難所対策チーム等）、事務局組織に女性職員、男女共同参画センターの職員を配置した。	その他	取組をしていない	令和4年12月31日時点において、災害対応業務に参画する女性職員・男性職員に対する支援対策を行っていますか？					Q34でその他を選択した場合には回答をお願いします。
							特にしていない	女性職員が宿直等を安全・安心に行える環境の整備をしている。	庁舎内で一時的にこどもを預かるための場所、人材を確保している。	民間の保育事業者等とこどもや要配慮者等に関する協定を提携している。	メンタルヘルスケアを行っている。（例：災害対応にも被災者であることから、支援側のストレス緩和や心身のケアのための休養や相談環境の整備等）	その他	
那 覇 市	○				○								
宜 野 湾 市	○			○	○				○				
石 垣 市	○			○					○				
浦 添 市	○							○					
名 護 市		○	○						○				
糸 満 市	○				○				○				
沖 縄 市		○	○						○				
豊 見 城 市	○									○		○	庁舎内において、一時的に託児所を設けることを検討中。
うるま市		○	○						○				
宮 古 島 市	○				○				○		○		
南 城 市		○	○						○				
開 頭 村		○	○						○				
大 宜 味 村	○								○				
東 村	○								○				
今 帰 仁 村	○								○				
本 部 町	○			○	○				○				
恩 納 村		○	○						○				
宜 野 座 村	○								○				
金 武 町		○	○						○				
伊 江 村	○								○				
読 谷 村		○	○						○				
嘉 手 納 町	○								○				
北 谷 町		○	○						○				
北 中 城 村		○	○						○		○		
中 城 村		○	○						○				
西 原 町		○	○						○				
与 那 原 町		○	○						○				
南 風 原 町		○	○						○				
渡 嘉 敷 村	○				○				○				
産 間 味 村	○								○				
兼 国 村	○								○				
渡 名 喜 村		○	○						○				
南 大 東 村	○								○				
北 大 東 村		○	○						○				
伊 平 屋 村	○								○				
伊 原 名 村		○	○						○				
久 米 島 町		○	○						○				
八 重 瀬 町		○	○						○				
多 良 間 村	○								○			○	台風時にシフトを組んで対応しており、夜間の対応は、担当部署によるが男性職員が対応するようにしている。
竹 富 町		○	○							○			
与 那 国 町		○	○						○				

沖 縄 県 ※令和4年1月1日～12月31日の期間に発生した災害、及び過去の災害に対しての災害対策本部（又は復興対策本部）で同期間も活動を続けているものについて回答したもの。

市 区 町 村	Q41 令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、復興対策本部が設置されましたか？（※）		Q42 復興対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）					Q43 Q42でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）	Q44 その他、復旧・復興にあたり、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）					Q45 Q44でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）	Q46 その他に男女共同参画の視点からの防災に関して取り組んでいることがありましたら記載をお願いします。特になしの場合には、「特になし」と回答してください。
	はい	いいえ	Q41で「いいえ」と回答	復興対策本部の構成員に女性を配置した。	復興対策本部の事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部長、男女共同参画センターの職員を配置した。	その他	取組をしていない	Q41で「いいえ」と回答	復興計画の策定に向けた委員会等において女性委員の割合を増やす等、女性の参画を促した。	復興計画委員会の下部組織（分科会）に女性の参画を促した。	生活再建支援として、女性の視点からの取組を行った。	その他	取組をしていない		
那 覇 市		○	○						○						特になし
宜 野 湾 市		○	○						○						特になし
石 垣 市		○	○						○						特になし
浦 添 市		○	○						○						特になし
名 護 市		○	○						○						特になし
糸 満 市		○	○						○						特になし
沖 縄 市		○	○						○						特になし
豊 見 城 市		○	○						○						特になし
うるま市		○	○						○						特になし
宮 古 島 市		○	○						○						特になし
南 城 市		○	○						○						特になし
国 頭 村		○	○						○						特になし
大 宜 味 村		○	○						○						特になし
東 村		○	○						○						特になし
今 帰 仁 村		○	○						○						特になし
本 部 町		○	○						○						特になし
惣 納 村		○	○						○						特になし
宜 野 座 村		○	○						○						令和5年度に地域防災計画の更新を行います。防災会議委員に女性（数名）委員として依頼する予定です。
金 武 町		○	○						○						女性職員からの意見を基に、防災備蓄の整備（女性用品等）を継続的に実施
伊 江 村		○	○						○						特になし
読 谷 村		○	○						○						特になし
嘉 手 納 町		○	○						○						特になし
北 谷 町		○	○						○						特になし
北 中 城 村		○	○						○						特になし
中 城 村		○	○						○						特になし
西 原 町		○	○						○						特になし
与 那 原 町		○	○						○						特になし
南 風 原 町		○	○						○						特になし
読 嘉 敷 村		○	○						○						特になし
薩 間 味 村		○	○						○						特になし
紫 田 村		○	○						○						特になし
渡 名 喜 村		○	○						○						特になし
南 大 東 村		○	○						○						特になし
北 大 東 村		○	○						○						特になし
伊 平 屋 村		○	○						○						特になし
伊 島 名 村		○	○						○						特になし
久 米 島 町		○	○						○						特になし
八 重 瀬 町		○	○						○						特になし
多 良 閣 村		○	○						○						次年度に生理用品・紙オムツ（大人・子供）の備蓄を予定しています。
竹 富 町		○	○						○						特になし
与 那 国 町		○	○						○						特になし